

7 学校関係者評価結果 ご意見 ご感想

○児童の健全な育成のために、基本的な生活習慣の中で特に「朝のあいさつ」や相手を思いやる「丁寧な言葉遣い」は、地域の方、保護者、学校が一体となって習慣づけていく。

○家庭で子どもと保護者が向き合いそろって食事をする等、話しやすい環境作りに努めることを願う。親子で過ごす時間を意識的にもつことにより、子どもの心が安定し成長に繋がると思われる。

○スマホの低年齢化が進む時代の中、正しい使い方を継続して家庭や学校で教えていく必要がある。

○子どもの興味・関心を広げるために読書は有効である。先生や図書委員会児童からおすすめ本を紹介する取組が家庭にも広がることを願う。

○学校で防災に関する知識を学習することや避難訓練をすることが大切である。また、日常から危機意識を持って、地震や風水害に備え地域と繋がりを持つことや避難場所を確認すること等が必要である。

○小学校では基礎基本の学力を身につけ、子どもたちの個性を伸ばしながら、自ら探究し学んでいく力を育ててほしい。思考の過程を大切に柔軟な発想力を伸ばしてほしい。

○行事や講演会、ゲストティーチャーを招いての体験学習は学ぶ意欲につながり有効である。子どもも大人も共に視野を広げ、個性を伸ばす機会としてほしい。

保護者の皆様には、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。今回、ご回答いただきました項目について学校内で検証を行いました。児童は日々自分の目標に向けて努力し落ち着いた生活を送ることができております。それもアンケート結果より、ご家庭や地域の方々に支えられているためであると改めて感じることができました。そして子どもたちのアンケートからも、学校生活に前向きな気持ちで取り組んでいる様子が多数うかがえました。

来年度に向けた建設的なご意見もいただき感謝しております。今後も、保護者の皆様や地域の皆様のご期待に応えられますよう工夫改善を重ね、教職員一同、教育活動の充実に向けて日々邁進していく所存です。お力添えをよろしく願いいたします。

☆学校評価アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

今後とも、本校教育にご理解ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。